

たかおか

社協だより

2023

1

vol.69



【特集記事】わがまち福祉 立野地区「名画鑑賞会」

も く じ

- ・地域つなぐ講座
- ・わがまち福祉
- ・令和4年度脳トレリーダー養成講座
- ・第17回高岡市社会福祉大会
- ・ボランティア情報
- ・つながっちゃ高岡
- Vol.4 社会福祉法人あしつき

室内で遊べる子育て広場 高岡おもちゃの図書館

11/16ベビーマッサージ教室&社協だより1月号表紙撮影会を開催しました。今回のイベントに参加してくれた8名の子ども達が、社協だより1月号の表紙を飾ってくれました。

高岡おもちゃの図書館は、気軽に利用できる広場を目指しています。ぜひ一度遊びにきてください♪

イベント情報は、ボランティアセンターのインスタにも投稿しています！

フォローしてね！



高岡市ボラセン



この広報紙は一部共同募金の助成を受け発行しています。



『地域つなぐ講座』を開催しました

(R4年10月19日～12月14日にかけて計5回開催)



講師

富山国際大学
子ども育成学部
教授 村上 満氏

福祉課題が複雑・多様化する中、地域の福祉活動支援者を対象に『地域つなぐ講座』を開催しました。

1回目(10/19)、2回目(11/2)は、講師に富山国際大学子ども育成学部教授村上満氏をお招きし、『地域で活動する支援者同士のつながり』の必要性や、困りごとのある住民を行政や専門機関へなるべく早期に『つなぐ』ことの重要性を学びました。また、『傾聴の基本(コツ)』についても講義いただき、①話をさえぎらずに最後まで聴く②うなずく、あいづちを打ちながら聴く、③沈黙も受け入れながら聴く④相手の感情も受け入れながら聴く⑤相手の話を要約して確認しながら聴くことの大切さを学びました。

3回目以降は行政や社協の福祉制度の説明やVR機器(仮想現実)を使った認知症体験を行い、今後、地域で困りごとを発見した際に具体的に『つなぐ』ことができるよう事例を通して学んでいただきました。



受講者の声

- ・「つなぐ」ということが、地域にとって大切なテーマであることが分かった。
- ・つながりやすい地域づくりを目指していきたい。
- ・毎日、ほんの少しの支援を継続することの大切さが分かった。
- ・団体はそれぞれ個別で活動するものと認識していたが、他の団体と「つながり」を持つことの大切さを知り参考になった。
- ・「聞く」と「聴く」の違いがよく分かった。

2回目ワークショップの内容

テーマ どんな接し方をしてもらえたら安心しますか？
または、どんな接し方を心掛けていますか？

- ・相手と目を合わせて話す。(時々)
- ・話を途中でさえぎらない。
- ・あいづちやうなずきをする。
- ・急かさない。(相手のペースで)
- ・事前に訪問日時の連絡をする。
- ・自分の思いを押し付けない。(否定しない)



賛助会費 ありがとうございました

賛助会員とは？

賛助会員は、高岡市社会福祉協議会の趣旨、活動に賛同していただける市民や企業のみならず、会費を納めていただき、地域福祉事業の実施について、ご支援をいただくものです。

ご協力いただきました賛助会費は、地域に還元できる事業に活用させていただきます。

賛助会費の主な用途

- ◎高齢者・障害者の生活支援
- ◎校区社会福祉協議会の活動支援
- ◎広報紙の発行

個人 1口 5,000円

法人 1口 10,000円

本年度も福祉施設、団体、企業の皆さまから89件、1,795,000円(令和4年11月28日現在)の賛助金をいただきました。ご協力いただきました賛助会の会費は当協議会の福祉事業へ活用させていただきます。誠にありがとうございました。

賛助会員名簿

あしつきふれあいの郷、雨晴苑、アルデン赤丸、憩いの家、いなば農業協同組合福岡支店、(株)エムテールランチ、小野医療器(株)、かたかご苑、香野苑、(有)北日本警備保障社、きぼう、暮らしのサポートセンター、ケアホームみどり、(福)くるみ、校区社会福祉協議会、工房ジョイン、こばと会高岡支部、(株)サンシステム、JA高岡女性部、塩谷建設(株)、志貴野苑、しきのケアセンター、志貴野長生寮、志貴野ホーム、新生苑、(株)スリーティー運輸ヘルスケア事業部、だいご苑、高岡愛育園、高岡交通(株)、高岡市医師会、高岡市さずな子ども発達支援センター保護者会、高岡市更生保護女性会、高岡市歯科医師会、高岡市児童クラブ連合会、高岡市シルバー人材センター、高岡市身体障害者協会、高岡市地域活動クラブ連絡協議会、高岡市手をつなぐ育成会、高岡市農業協同組合佐野支店、高岡市保育士会、高岡市保育所・認定こども園連盟、高岡市保護司会、高岡市母子寡婦福祉会、高岡市ボランティア連絡協議会、高岡市民生委員児童委員協議会、高岡商工会議所、(公財)たかおか女性アカデミー、高岡市連合自治会、高岡市老人クラブ連合会、高岡信用金庫本店、高岡地域精神障害者家族会あしつき会、(株)竹中製作所、地域活動センターふきのとう、地域女性ネット高岡、手をつなぐ高岡、富山県高岡看護専門学校、のむら藤園苑、はるかぜ、(福)伏木会、藤園苑、二上万葉苑、鳳鳴苑、(株)ホクタテ、北陸労働金庫高岡支店(敬称略、五十音順)



特集記事 立野地区 「名画鑑賞会」



立野地区社会福祉協議会
第4回「名画鑑賞会」

【日時】 令和4年10月22日(土)
午後1時半～午後3時半(予定)

【場所】 立野公民館 2階 大ホール

<< 入 場 無 料 >>

ねことじいちゃん

出演：立川志の輔、柴咲コウ、田中裕子、小林薫
タマと大吉の、気まぐれで豊かな鳥暮らし
動物写真家・岩合光昭の映画初監督作品

マスク着用、手指の消毒、会館を控えめに、
高熱・味覚障害・体調不良の方は入場をご遠慮下さい

立野地区社会福祉協議会では、『心に栄養を補給しましょう!!』をスローガンに立野公民館を会場に名画鑑賞会を開催しています。この事業は、平成30年2月に立野地区社協の前会長山田幸裕氏が、先に名画鑑賞会を行っていた下関校下社協へヒアリングを行い、平成30年6月から立野地区社協主催で、地区内の民生委員児童委員協議会を協力団体として取り組みを始めました。対象者は、立野地区の住民全員で、開催案内のチラシを全戸配布しています。

毎年、春と秋の年2回開催を予定していましたが、コロナ禍により、今回が3年ぶりで4度目の開催となりました。今回は、35名の方が参加され、立川志の輔が主演する「ねことじいちゃん」が上映されました。毎回、上映する映画は、参加者にアンケートを取り、人気が高かった映画が上映されています。

今回参加された坪崎さんは、「町内の方3名を誘って一緒に来ました。コロナ禍で家にばかりいたので、久々に外に出て、近所の方と名画鑑賞をきっかけにおしゃべりできるのが嬉しいです。」と話されていました。

令和4年度 脳トレリーダー養成講座21名が受講

高岡市会場

今年度、高岡市のふれあい福祉センターを会場に「令和4年度脳トレリーダー養成講座」(主催：富山県社会福祉協議会 富山県いきいき長寿センター／共催：富山県、高岡市社会福祉協議会)が8月～12月(全7回)に開催されました。

受講者は、講座で学んだ脳トレを市内のサロンで実際に披露する体験活動を行いました。本番までの準備で何度も集まるうちに受講者同士のつながりも生まれ、チームワーク抜群で会場を盛り上げていました。

体験終了後、受講者からは、「全く初めての経験で緊張したが、皆さんがあたたかく受け入れてくれて嬉しかった」「人前で話すのは苦手だったが、自分が楽しむことで皆さんにも楽しんでもらえることを学び、皆さんの笑顔が見られてとても嬉しかった。」との声がありました。

受講者は、今後、地域のサロンなどにおいて脳トレの普及活動に取り組まれます。

こぶし荘での体験活動の様子



地域の中に気になる方は おられますか？



【相談・問合せ先】
地域福祉課
TEL 23-2917

県内の社会福祉協議会では、見守りなどの活動を通して、地域住民同士の支え合いを進める「ケアネット活動」を展開しています。ご近所の方や地域の中で、「ちょっと気になるな」と思われる方がおられましたら、お気軽にお問合せください。ケアネット活動コーディネーターが、地域に出向いてご相談に乗ります。

**ケアネット開始時に
必要だった書類が
不要となり、活動は
はじめやすくなりました！**

●ケアネット活動の目的

地域住民がチームを組んで、福祉課題や生活課題を抱える人や世帯を対象に、見守りや声かけを行うことで孤立を防ぎ、住みなれた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを進めることを目的としています。

ケアネット活動の内容

ケアネットチーム



- ・隣近所の人
- ・自治会
- ・民生児童委員
- ・福祉活動員
- ・学生・本人行きつけのお店 など

生活の中でできる活動

見守り・声かけ

(話し相手、ゴミ出し、除雪、買い物、外出の付添、サロンのお誘いなどを行っているチームもあります)



対象者

- ・ひとり暮らし高齢者
- ・日中ひとりになる高齢者
- ・介護が必要な人がいる世帯
- ・障がいのある方や家族
- ・子育て中の世帯
- ・閉じこもりがちの人がいる世帯 など



高岡市内のケアネット活動の状況

- (令和4年9月末時点)
- * チーム数 105チーム
 - * 対象者数 99人 (うち高齢者98人、身体障害者1人)
 - * 支援者数 223人

福祉への善意あなたから

令和4年9月1日～
令和4年11月30日

市社協では善意のご寄付をお待ちしています。お寄せいただいた浄財は、ボランティア活動の推進や、各種社会福祉事業などに活用させていただきます。皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

(各項目50音順)

《寄付物品》

◆使用済み切手

石黒光子様	40 g
カトレア会様	134 g
亀畑理容院様	1,000 g
菅原 昭様	380 g
高桑万里子様	320 g
日曹エンジニアリング(株)	130 g
穂田松雄様	500 g
立正佼成会高岡教会様	100 g
匿名 7名	合計 3,284 g

◆書き損じ・未使用はがき

石黒光子様	5枚
ローソン高岡	
戸出工業団地店様	147枚
匿名 4名	合計 194枚

◆未使用切手

匿名	4,481円
----	--------

◆ベルマーク

石黒光子様
匿名

◆マスク

三協立山(株)様 83,000枚

◆食料品

三協立山(株)様
高岡伏木ライオンズクラブ様

◆日用品

北林順子様
野宇喜美様
ローソン高岡戸出工業団地店様
匿名

《地域福祉事業運営》

高岡志貴野ライオンズクラブ様
100,000円

ご協力ありがとうございました。

賛助会員からのお知らせ

募 集

かたかご苑で
私たちと一緒に働きませんか!!

職種及び職務内容

- 支援員 (正規・臨時)
(知的障がい者等の生活支援業務)
- グループホーム世話人/土日祝
(知的障がい者等の生活支援/朝・夕のみ)
- グループホーム支援員/土日祝
(知的障がい者等の生活支援/日勤のみ)
- グループホーム宿直者
(知的障がい者の生活支援業務/夜勤のみ)
- 看護師
(知的障がい者施設の看護業務全般/日勤のみ)

〒939-1254 高岡市滝新15番地
社会福祉法人たかおか万葉福祉会
かたかご苑

TEL. 0766-36-1636
(採用担当：島)

HPでも案内
しています。



第17回

高岡市社会福祉大会



第17回 高岡市社会福祉大会

■高岡市社会福祉協議会会長表彰

《民生委員児童委員功労者》

笹嶋 芳博

《社会福祉施設功労者》

安藤 和子 大濱 昌治 金山 祐子
慶寺 一枝 高田勢津子 水谷 明美
山田 時子

《社会福祉団体、関係団体役員功労者》

崎 紫鶴代 島 俊策

《ボランティア活動功労者》

児島 啓子 櫻井志津子 関口真知子
堀 千恵子 本江 昭一 柳 まち子

《ボランティア活動功労団体》

・ぐりとぐらの会 ・幸謡会
・日本語ボランティアひまわり

■高岡市社会福祉協議会特別功労表彰

江尻 紀子 嶋川 武彦 長橋 武夫
安田 昭司 山田 幸裕

第70回 富山県社会福祉大会

■富山県知事表彰

《優良民生委員児童委員の部》

向郷 壽一 村谷 正芳

■富山県知事感謝状

《永年勤続民生委員児童委員の部》

稲垣美彌子 串田 則子 後谷 清文
坂井久美子 中島 吉夫 中村 芳子
中谷 洋子 西 英子 秦 永順
前田 外和 松本 幸子 古川 妙子

■富山県社会福祉協議会会長表彰

《民生委員児童委員功労者の部》

磯野 厚子 高橋 正志

《社会福祉事業関係功労者の部》

●児童福祉施設

大村 純子 慶寺 一枝 外 孝子
旅家 直子 中川真理子

●老人福祉施設

池田 典子 岩井 智子 浦田木綿子
岡田 雅美 鴨島由喜子 近藤 昭子
島内 章代 高野 浩子 畠山 雅子
広岡小百合 古村真由美

10月19日、高岡市ふれあい福祉センターにおいて、第17回高岡市社会福祉大会を開催しました。

式典では、尾崎社会福祉協議会会長から福祉分野で功労があった21名と3団体への表彰を行いました。

コロナ禍により3年ぶりに行った記念講演では、NPO法人富山県防災士会 副理事長 吉澤 実氏を講師にお招きし、『高岡市の自然災害と地区防災計画について』と題した講演を行いました。これまでの様々な災害から得た教訓は「減災」であり、そのためには、事前の防備とともに、地域における助け合い（共助）が大切であること。災害が大規模化、頻発化、多様化している中で、少子高齢化といった社会の変化にみあった減災の態勢を行政と地域が補完、協力し合って構築することが必要だとお話いただきました。

●ホームヘルパー 山岸由美子

●社会福祉関係団体役員 小島 良明 松村亜由美

《ボランティア活動参加者（団体）の部》

いきいき脳トレクラブ

高岡西部地区手話サークルあおい

■富山県共同募金会会長表彰

《奉仕功労者の部》

八島 彰

■富山県共同募金会会長感謝状

《篤志寄付者の部》

●個人 木原 洋子

●団体 株式会社フレッシュ佐武

《災害義援金協力者の部》

●寄付団体

一般財団法人 トナミホールディングス松寿会

第31回 富山県民ボランティア・NPO大会

■ボランティア活動推進富山県民会議会長表彰

給食ボランティア野の花グループ

福岡子育て支援センター

子育てサポーター「ふくっこ」

善意銀行 全国表彰報告会

長年継続して高岡まこと銀行に寄附された功績により、令和4年度全国善意銀行表彰を日展書家の今川芳舟氏が受けられ、高岡まこと銀行の尾崎憲子理事長にご報告されました。

高岡まこと銀行へ作品制作による収入の一部を毎年寄附されており、今川氏は「福祉に役立ててほしいと思い、毎年寄附していたが、改めて10年以上経ったという思いだった。表彰を嬉しく思う。」と感想を述べられました。



ボランティア 情報

2023年1月

高岡市ボランティアセンター
(高岡市ふれあい福祉センター内)
〒933-0935 博労本町4番1号
TEL 0766 (21) 7883
FAX 0766 (22) 3139
volunteer@takaoka-shakyo.or.jp

受賞おめでとうございます！

「厚生労働大臣表彰」
音訳ボランティアグループ
あかね

第17回 高岡市ボランティア広場

11月12日・13日の2日間、高岡市ふれあい福祉センターでボランティアグループ等の活動を紹介するパネル展を開催しました。今回のパネル展は、NPO・市民活動団体PR パネル展と共催で、32団体が参加しました。さまざまな分野の団体があり、その活動を知ることができる貴重な機会となりました。



高岡市ボランティアセンター

Q検索

YouTubeでのボランティア活動紹介動画の配信には、さまざまな分野のボランティアグループ21グループが参加しています。令和5年3月31日まで配信しておりますので、ぜひご覧ください。
左記のQRコードや検索で見ることができます。

親子電子工作教室を開催しました

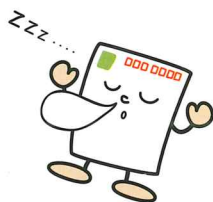
高岡市ボランティアセンターは、企業のボランティア活動を応援しています。今回は、子どもたちに理科を好きになってもらうための活動を行っている(株)氷見村田製作所さんの親子電子工作教室をお手伝いしました。この工作教室は、当初、夏休みに開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となっていました。感染対策を行い、11月20日(日)無事に開催することができました。

10組の親子24名が箱ラジオキットの組み立て、ムラタセイサク君(倒れない自転車)の紹介と実物の操作体験に参加しました。箱ラジオの組み立ては、少し難しいところもありましたが、親子で協力して完成させ、ラジオの音が聞こえた時は歓声があがりました。ムラタセイサク君の操作体験や質問コーナーも好評で、「ムラタセイサク君は自転車から降りることができますか？」等の質問が出ていました。

高岡市ボランティアセンターでは、今後も企業のボランティア活動を応援していきます。お気軽にご相談下さい。



『いねむりはがき目ざまし運動』にご協力ください！



毎年1月、2月を「いねむりはがき目ざまし運動」強化月間として、書き損じや未使用の官製はがき(年賀はがきや往復はがき等含む)のご寄付を幅広く市民のみなさまに呼び掛けています。

毎年、小学校、中学校、特別支援学校、高等学校などにもご協力いただいています。

ご寄付いただいたはがきは、郵便局で切手に交換し、社会福祉協議会のボランティアセンター事業や国内のボランティア団体等への支援に活用しています。

今年度は、日本介助犬協会の支援に活用させていただく予定としています。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

キラッと輝く ボランティア

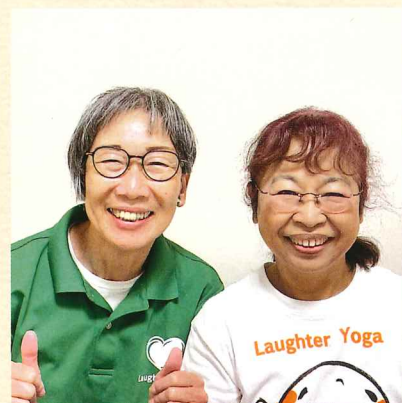


ボランティア活動に取り組んでいる「人」に焦点をあて、ボランティアの魅力を伝えていきます。

第2回 自分の笑顔で周りの人も笑顔にできる ボランティア活動

笑いヨガ「MAYOKO」

「笑いヨガ」(ラフターヨガ)とは、笑いと深呼吸を組み合わせた健康体操です。高岡市内のいきいきサロン等で、参加者と共に笑いにあふれた時間を過ごしているグループです。



(左) 本領 京子さん (右) 長田 真由美さん

Q1 笑いヨガを始めたきっかけを教えてください

(長田) 2人は同じ介護施設で働いていて、新しいレクリエーションを探していた時に他の職員から「笑いヨガ」のことを教えてもらい研修を受けたのがきっかけでした。

Q2 「笑いヨガ」のボランティア活動を始めたきっかけを教えてください

(本領) 「笑いヨガ」のボランティアをしている方に出会い、笑いヨガによって重度認知症の方が笑顔になり、穏やかになる効果があることを教えてもらいました。そのことに感銘を受け、笑いヨガを通していきいきサロンやグループホーム等に笑顔や元気を届けたいと思ったのがきっかけです。

(長田) 「笑い」には、笑っている人を見ると笑ってしまうミラー効果があります。自分が笑わないと、利用者は笑わないと思い、職員向けの研修から始めました。その後、もっと多くの方に笑いヨガのことを知ってもらいたいと思い、平成27年に笑いヨガ「MAYOKO」を設立しました。

Q3 ボランティア活動の頻度を教えてください

(長田) コロナ前は、毎月3か所ぐらいの施設に行っていました。現在は月

1回の活動のみになっています。最近はいきいきサロンや障がい者施設等に行くことが増えてきました。

(本領) コロナ禍でもできる方法を模索し、プロジェクターやスピーカーを導入しました。コロナ禍で活動は制限されましたが、いろいろなことに気付かされる良い機会となりました。



体験会の様子

Q4 ボランティア活動の魅力を教えてください

(長田) ボランティアグループとしての活動の魅力になりますが、個人では自信や勇気がなくできなくても、グループで話しあい笑いヨガをすることで笑顔になり、その笑顔が自分たちを元気にさせてくれるのが魅力だと感じます。まずは自分が楽しむことが大切です。

(本領) まずは自分ができることや得意とすることで、みんなが元気になる

くれたら、自分も元気になることができます。

(長田) ボランティア活動をする上で、やらなければいけないという辛さを感じないように心掛けています。ボランティアの研修会で、いろいろな問題が起きて活動をやめることになっても、それは成長した結果だと言われたことがとても心に響いています。

Q5 今後、ボランティア活動をしたいと思っている人に一言お願いします

(長田・本領) 自分が楽しくなること、興味があることをボランティアにつなげて下さい。まずは一歩踏み出すことが大切です。

ボラコ本田から一言

今回は、いつも笑顔で楽しく活動されている長田さんと本領さんにお話を伺いました。

笑いヨガに対する熱い思いを感じ、元気をもらいました。ボランティア活動はまず自分が楽しむことが大切だと教えてもらいました。

自分ができること、興味のあることから一歩踏み出してみませんか。お気軽に高岡市ボランティアセンターまでお問合せ下さい。

「おもちゃの図書館」催し物のご案内

ふれあい福祉センター2階
ボランティアセンター内

おもちゃ病院ぺんぎん

おもちゃ病院ぺんぎんでは、こわれたおもちゃの診断と簡単な治療をおこないます。くわしくは、下記QRコードの「サボナビたかおか」「おもちゃ病院ぺんぎん」のページをごらんください。



開催予定日	受付・診療時間
1月21日(土)	13:30～16:00
2月18日(土)	
3月25日(土)	



問合せ▶ TEL 090-1637-1025 (代表: 前田)

人形劇団 どんぐりコロコロ

- 毎月第1・3月曜日は人形劇の上演!
- 毎月第2月曜日はリズムにのって遊ぼう!



開催予定日	時 間
1月16日	10:30～11:30
2月6日・13日・20日	
3月6日・13日・20日	

問合せ先●高岡市ボランティアセンター

※掲載のイベントは新型コロナウイルスの状況により、中止となる場合がございます。



高岡市社会福祉法人連絡協議会の会員法人である32の社会福祉法人の活動内容や地域とのつながり等を紹介します。

vol.4

社会福祉法人あしつき

社会福祉法人あしつき（あしつきふれあいの郷）は、高岡地域精神障害者家族会のあしつき会により昭和62年6月に設立された「あしつき共同作業所」を母体として、平成10年に市の中心地域「博労」に造られた精神障がい者の社会復帰施設です。今日まで「あしつきふれあいの郷」は、高岡医療圏における障がい者支援の拠点として、障がい者の方の自立と社会参加を目指し、就労と生活の支援を行ってきました。

現在、就労継続支援B型事業・就労移行支援事業・就労定着支援事業を展開し、働くことの支援全般を生活全般の支援として、地域活動支援センターI型及び相談支援事業を展開しています。

そして、障がい者差別、特に精神障がい者差別に関心をもってもらうため、市の中心街に拠点をもち、その地域に根差すことの重要性において、開設当初から「地域交流事業」として「あしつき秋まつり」に特別な思いを込めてきました。コロナ禍において、ここ3年間中止としてきましたが、10月における地域の風物詩ともなっている「あしつき秋まつり」の開催を、「高岡市ふれあい福祉センター」をはじめ地域の関係機関の協力のもと、地域住民の方々の多くの参加によって実現してきました。

今年こそは、なんとしても開催し、地域の皆様と「笑顔いっぱい」の“秋祭り”となるように思っております。よろしく願いいたします。



職員募集

高岡市社会福祉協議会

【職種・人員】

社会福祉士／若干名

平成4年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士の資格を有する人、取得見込みの人、受験資格がある人（採用後受験、取得することが条件）

【試験日及び内容】 令和5年2月19日（日）

教養試験・作文・職場適応性検査・面接試験
応募〆切令和5年2月8日（水）必着

【採用年月日】 令和5年4月1日

登録ヘルパーさん募集

ダブルワーク可能！

時 給 1,120円～1,160円＋各種手当
※資格、時間帯により異なります。

必要資格 介護福祉士または介護職員初任者研修修了者（旧ホームヘルパー2級）

手当も充実！

時 間 8：00～18：00（日曜日休み）
（活動いただける時間・曜日はお相談ください）

未経験OK！

まずはお気軽にお問い合わせください！

【問合せ先】
社協ホームヘルパーステーション ☎ 23-2968

こられ
こられ

こぶし荘生きがい倶楽部

こぶし荘では毎週火曜日に生きがい倶楽部を開催しています。午前中は脳トレなどの「おらっちゃいきいき教室」に参加して、午後からは舞台鑑賞をします。高岡市内に住む概ね70歳以上の方であれば、誰でも参加できますので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

*対象者 市内に住む概ね70歳以上の方

*参加費 700円（昼食代込み） *定員 概ね30人

予約先・問合せ 高岡市福岡町大22 福岡健康福祉センター内
高岡市社会福祉協議会福岡支所 TEL 64-8114 FAX：64-8053

開催日	おらっちゃいきいき教室	舞台鑑賞
1月	17日 福岡いきいき脳トレクラブ（池田由美子氏）	津軽三味線高岡訓若会
	24日 健康運動（三輪厚子氏）	カワラ フラスタジオ（フラダンス）
	31日 笑いヨガ（沼田淑美氏）	高岡城峰会（民謡・踊り）
2月	7日 福岡いきいき脳トレクラブ（池田由美子氏）	能元流ほほえみ（新舞踊）
	14日 健康運動（三輪厚子氏）	ひまわり一座（新舞踊・寸劇）
	21日 健康運動（三輪厚子氏）	カトレア会（大正琴演奏）
	28日 健康運動（三輪厚子氏）	ゆめふうせん（バルーンアート）
3月	7日 福岡いきいき脳トレクラブ（池田由美子氏）	扇流寿々蘭会（新舞踊）
	14日 健康運動（三輪厚子氏）	ザ・あんぽんたん（各種演芸）

《無料相談》

成年後見
相談

実施日時 毎月第3金曜日 13:30～15:30

相談内容 成年後見制度に関する相談や利用方法などについて

相談員 コスモスとやま（行政書士）

※ 祝日、8月15日及び12月29日から翌年1月4日は休みです。また、上記以外にも、相談員の都合により実施できないことがあります。

【問合せ先】

高岡市福祉相談センター
（ふれあい福祉センター2階）

TEL 25-7835

福岡支所 〒939-0132 高岡市福岡町大22
Tel 0766 (64) 8114 / Fax (64) 8053
高岡市ボランティアセンター 〒933-0935 高岡市博労本町4番1号
Tel 0766 (21) 7883 / Fax (22) 3139
高岡市ふれあい福祉センター 〒933-0935 高岡市博労本町4番1号
Tel 0766 (21) 7888 / Fax (21) 7885

2023
vol.69

1

たかおか
社協だより

発行／社会福祉法人 高岡市社会福祉協議会
〒933-0866 富山県高岡市清水町1丁目7番30号
Tel 0766 (23) 2917代 / Fax (26) 2379
http://www.takaoka-shakyo.or.jp
info@takaoka-shakyo.or.jp 印刷／小間印刷株式会社

次回発行
4月1日